**ベネズエラ経済（2014年6月）**

**１　経済概要**

**（１）政府の各種政策・統計**

**●政府公式データによると，２０１４年１－４月の輸入向け外貨割当総額は５９.７８億米ドルとなった。**

**●ベネズエラ中央銀行（BCV）理事及びPDVSA社外取締役は，ジョルダーニ企画大臣からマルコ・トーレス経済・財務・公共銀行大臣へ交替となった。**

**（２）政府予算・財政**

**●政府公式データによると，２０１４年の対内・対外債務元利払いは総額１５６億米**

**ドル相当（その内，２０１４年の対外債務における元利支払残高は５２億米ドル）と**

**なった。**

**●ラミーレス経済担当副大統領は，２０１４年内の為替レート統一化の必要性につき言及した。**

**（３）石油・天然ガス産業**

**●２０１３年PDVSA経営報告が発表され，原油・石油製品売上高は，前年比８.４％減の１,１３９.７９億米ドルとなった。**

**（４）自動車産業**

**●ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は，加盟全７社の５月の自動車生産台数が前年同月の８,１５２台に比し８４.７５％減の１,２４３台にとどまった旨発表した。**

**（５）その他産業**

**●ベネズエラ航空会社協会によると，外貨未清算残高は，２０１２年計上分１１１.７**

**百万米ドル，２０１３年計上分３０.３億米ドル，２０１４年計上分４０８.９百万米ドルとなった。**

**（６）外貨発給状況**

**●CENCOEXによると，本年のSICAD1の競売全１５回における外貨割当額は，２７.９５億米ドルとなった。なお，全１５回中８回分の申請企業社総数は６,７７９社であったのに対し，割当除外企業は４,６１９社に上っている。**

**●マドゥーロ大統領は，SICAD2に関し１０点満点中２点という評価を下し，民間分野**

**による投資活性化が必要である旨言及した。**

**２　経済の主な動き**

1. **政府等の各種政策・統計**

**ア　経済指標（実績）**

**●２０１４年１－４月輸入額**

**政府公式データによると，２０１４年１－４月の輸入向け外貨割当総額は５９.７８億米ドルとなった。なお，為替レート別の内訳は，１米ドル＝６.３ボリバルで４０.３２億米ドル，１米ドル＝１０.０ボリバル（SICAD1レート）で１６.１６億米ドル，及び１米ドル＝４９.０ボリバル（SICAD2レート：推定）で３.３億米ドルであった。**

**（17日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●インフレ率**

**ベネズエラ中央銀行（BCV）は，５月のインフレ率が５.７％となり，直近１２ヶ月の**

**累積インフレ率が，６０.９％に達した旨発表した。**

**（12日付BCVﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

**●極貧率**

**国家統計局（INE）によると，２０１３年の極貧率は，１９９９年の９.９％から５.５％へ減少した。**

**（10日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●２０１３年直接投資受入額**

**国連貿易開発会議によると，２０１３年の対ベネズエラ直接投資額は７０億米ドル，一方，ラテンアメリカ・カリブ地域への総直接投資額は１,８２０億米ドルであった。**

**（25日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●食料バスケット**

**労働者情報分析センター（CENDA：El Centro de Documentacion y Analisis para los Trabajadores）によると，３月の食糧バスケット価格は前月比６.３％増の７,２４５.１３ボリバルとなった。**

**（2日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●２０１３年民間消費・家計所得**

**バンクオブアメリカ・メリルリンチによると，２０１３年の民間消費及び家計所得は**

**それぞれ前年比５.１％減，２.７％減となった。**

**（10日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**イ　経済指標（見通し）**

**●２０１４年インフレ・購買力・民間消費**

**Pedro Palma・Ecoanalitica社取締役兼IESA教授によると，２０１４年のインフレ率を７０％超，均衡為替レートを１米ドル＝２０ボリバルとする予測を発表した。**

**（10日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**●為替レート別輸入構成比**

**Ecoanalitica社によると，２０１４年の為替レート別輸入構成比は，１米ドル＝６.３**

**ボリバルのレートで国家による輸入が５２％，民間分野による輸入が２４％，SICAD１の**

**レートでの輸入が４.８％，SICAD2のレートでの輸入が１４.４％，その他が４.８％とな**

**る予測を発表した。**

**また，加重平均した実効為替レートは，２０１３年平均の１米ドル＝８.１ボリバルから２０１４年第１四半期平均では１米ドル＝１４.９ボリバルに達したとの推計値を発表した。**

**（22日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●Fitch RatingによるGDP成長率・インフレ率予測**

**Fitch Rating によると，２０１４年のGDP成長率はマイナス１％以下，インフレ率は５０％超との予測を発表した。**

**（26日ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**ウ　各種政策・規制・規則**

**●住宅購入向け融資上限額の変更**

**政府は，住宅購入向け融資上限額を３５万ボリバルから５０万ボリバルへ，自己建設の場合は，上限額を２０.５万バレルから４０万バレルへ引き上げる旨発表した。**

**（17日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**エ　組織・人事**

**●ベネズエラ中央銀行理事及びPDVSA社外取締役**

**官報４０４２９号は，ベネズエラ中央銀行（BCV）理事及びPDVSA社外取締役をジョル**

**ダーニ企画大臣からマルコ・トーレス経済・財務・公共銀行大臣へ交替する旨交付した。**

**（10日付官報40429号）**

**●閣僚人事**

**マドゥーロ大統領は同大統領ラジオ・テレビ番組プログラム（En Contacto con Maduro） を通じ，以下の閣僚人事を発表した。**

**・企画大臣**

**旧：ホルヘ・ジョルダーニ**

**新：リカルド・メネンデス（企画・土地開発担当副大統領職兼務）**

**・大学教育大臣**

**旧：リカルド・メネンデス**

**新：ジェイソン・グスマン**

**・空輸海運大臣**

**旧：ヘベルト・ガルシア・プラサ**

**新：ルイス・グラテロル・カラバージョ**

**・食糧大臣**

**旧：フェリックス・オソリオ**

**新：ヘベルト・ガルシア・プラサ**

**（18日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**オ　貿易統計**

**●対コロンビア貿易**

**・コロンビア国税・関税庁（DIAN）によると，５月のベネズエラからの輸入額は，前年同月の３７.１百万米ドルに比し，３２.９百万米ドルとなった。他方で，ベネズエラへの輸出額は，前年同月の１５０.８百万米ドルに比し，９６.２百万米ドルとなった。**

**（4日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**・ベネズエラ・コロンビア商工会議所（CAVECOL）によると，１－５月のコロンビアか**

**らの輸入額は，前年同期の９６３百万米ドルに比し６９６百万米ドルとなった。他方で，コロンビアへの輸出額は，前年同期の１７８百万米ドルに比し，２１３百万米ドルとなった。**

**（22日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**カ　その他**

**●コンテナ取扱量**

**ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）によると，２０１３年のベネズエラにおけるコンテナ取扱量は前年比８.２％減となった。**

**なお，同国で最も荷役取扱量が多いPuerto Cabello港においては，前年比９.４％減の７６万６,８１３本（20ﾌｨｰﾄ・ｺﾝﾃﾅ換算）となった。**

**（26日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●中国・ベネズエラ外交４０周年式典**

**中国・ベネズエラ外交４０周年記念式典が開催され，ハウア外相及びメネンデス企画大臣が参加した。なお，両国間では既に３００を超える二国間合意が交わされている。**

**（27日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●世界銀行Doing Businessによるベネズエラ分析**

**世界銀行のDoing Businessによると，ベネズエラのビジネス障壁は，為替政策，労働保護，官僚的な諸手続，各種法規制，及びインフレーションとの分析結果となった。**

**（30日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**（２）政府予算・財政**

**ア 税収**

**租税監督庁（SENIAT）によると，６月の徴税額は前年比５８.５％増の３６１億ボリバルとなった。**

**（7月17日付SENIATﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

**イ　追加予算**

**６月の国会（財務・経済開発委員会）による追加予算承認額は，６３.９６億ボリバルとなった。**

**（17日付官報40435号）**

**ウ　財政支出**

**経済・財務・公共銀行省によると，１－５月の財政支出額は，前年同期に比し７９％**

**増の３,１７０億ボリバルとなった。**

**（6日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**エ　政府債務残高**

**●２０１４年第１四半期の政府債務残高**

**経済・財務・公共銀行省によると，２０１４年第１四半期の政府債務残高は，対外**

**債務残高が前年末比０.７％減の４４４億米ドル，対内債務残高が同比７.８％増の６**

**１２億米ドルとなった。**

**（7日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●２０１４年の対内・対外債務元利払い**

**政府公式データによると，２０１４年の対内・対外債務元利払いは総額１５６億米**

**ドル相当（その内，２０１４年の対外債務における元利支払残高は５２億米ドル），２０１５年の対内・対外債務元利払いは総額１９５億米ドル相当となっている。**

**（10日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●２０１３年第３四半期までの政府の対外債務支払い額**

**ベネズエラ中央銀行のデータによると，２０１３年第３四半期までの政府の対外債務支払い額は，１２１.２８億米ドルと原油分野の輸出総額に対し１９％相当となった。**

**（25日ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**オ　PDVSAによる国内石油製品向け補助金額**

**Ecoanalitica社によると，２０１４年１－３月のPDVSAによる国内石油製品向け補助金額は，前年同期比２％増の６９.７億米ドルとなった。**

**（6日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**カ　ロンドンにおける機関投資家向け説明**

**ラミーレス経済担当副大統領がロンドンにおいて５０余りの機関投資家向けの説明会を開き，近い将来の為替レート統一化に言及した。また，国内ガソリン価格の調整に関しては，既に協議が開始され良好な滑り出しを見せていること，融資返済の取組としては，中国基金による４１０億米ドルの総融資額に対し，既に２４０億米ドルを返済し，残額は１７０億米ドルであること，中国からは新たに４０億米ドルの融資の可能性があること，PDVSAによる本年の社債発行の予定はないこと，当国の外貨準備高は充分であり，及び近い将来に国家開発基金（FONDEN）及び中国基金の一部を（中銀に）移行させる予定がある等述べた。**

**（14日～17日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**キ　各種基金**

**●２００５年～２０１３年運用額**

**経済・財政・公共銀行省によると，２００５年～２０１３年の国家開発基金（FONDEN）**

**及び中国基金運用額は総額１,２５０億米ドルに達した。**

**（20日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●残高推移**

**経済・財政・公共銀行省のデータに基づくEcoanalitica社分析によると，３月末時**

**点における各種基金の残高は１３４億米ドルであった。なお，同基金残高は，２０１２年末が１７１億米ドル，２０１３年末が９５億米ドルであった。**

**（25日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ク　要人発言**

**●為替レート統一化**

**ラミーレス経済担当副大統領は，２０１４年内の為替レート統一化の必要性につき言**

**及した。**

**（28日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

1. **石油・天然ガス産業**

**ア　原油生産・精製・輸出・輸入動向**

**●生産量**

**OPECデータによると，６月のベネズエラの原油生産量は，日量平均２８０.８万バレルであった。なお，２０１４年第１四半期，第２四半期のベネズエラの原油生産量は，日量平均でそれぞれ，２８７.０万バレル，２８２.６万バレルとなった。**

**（OPECﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ）**

**イ　対外取引**

**●対米国**

**米国エネルギー情報局によると，２０１４年１－３月のベネズエラからの原油・石油**

**輸入量が前年同期日量７５.４万バレルに比し同７５.５万バレル，ベネズエラ向け同輸**

**出量が前年同期日量８.２万バレルに比し同４.２万バレルであった旨発表した。**

**（10日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**●対中国**

**PDVSA財務報告書によると，中国向け原油・石油輸出量及び輸出額は以下のとおりとな**

**った。**

****

**（24日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**ウ　与信の合意状況**

**●伊ENI及び西Repsolとの天然ガス開発合意**

**PDVSAは，ENI及びRepsolと天然ガス開発に関わるサインボーナス１０億米ドル及び**

**２０１９年までに総額７０億米ドルの投資を実行する計画につき合意に至った。なお，**

**２０１５年に初期生産として４.５億cf，最大生産として１２億cfを計画している。**

**（4日付PDVSAﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

**エ　ペトロカリベ**

**●エルサルバドル加盟申請**

**セレン・エルサルバドル大統領は，ペトロカリベへの正式加盟申請が完了した旨**

**発表した。**

**（3日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●２０１３年ペトロカリベ向け原油・石油輸出量及び輸出額**

**PDVSA財務報告書によると，２０１３年ペトロカリベ向け原油・石油輸出量は，前年**

**の日量３０.２万バレルから３２.８万バレル，同輸出額は前年の２７.２８億米ドルから３２.１４億米ドルとなった。**

**（24日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**オ　第１６５回OPEC定例総会**

**ウィーンにおいて，第１６５回OPEC定例総会が開催され，日量３,０００万バレル**

**の生産枠にて合意に至った。**

**（12日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**カ　２０１３年PDVSA決算**

**２０１３年PDVSA決算におけるBS/PL概要以下のとおり。**

**<BS>**



**<PL>**

****

**（PDVSAﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ公開情報から当館表作成）**

**（４）自動車産業**

**ア　生産・組立/販売台数**

**ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は，加盟全７社の５月の自動車生産台数が前年同月の８,１５２台に比し８４.７５％減の１,２４３台にとどまった旨発表した。**

**他方で，５月の国内生産車，輸入車の国内販売台数は，前年同月に比しそれぞれ６７.６％減の２,６３１台，９９.８％減の６台となった。**

**（5日及び10日付CAVENEZ発表）**

**イ　メーカー所在国・地域別市場流通シェア**

**ベネズエラ自動車製造産業協会（FAVENPA）によると，２０１３年メーカー所在国別・地域別市場流通シェアは，米国が２９.６％（３０.３％），日本が２６.５％（２６.３％），欧州が１４.１％（１４.３％），韓国が１７.１％（１６.６％）等となった。**

**()内は２０１２年数値**

**（23日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**ウ　エイジング別シェア**

**ベネズエラ自動車製造産業協会（FAVENPA）によると，２０１３年エイジング別市場流通台数は，０－５年が２２.３％（３１.７％），６－１０年が３０.４％（２１.６％），１１－１５年が１７.７％（１９.２％），１６年以上が２９.６％（２７.５％）となった。**

**()内は２０１２年数値**

**（23日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**エ　La Venezolana（中国メーカー販売店）問題**

**ベネズエラ政府によると，La Venezolana社の問題での被害者数は５,９６５名に上っている。また，同社の情報に基づくと，同社の契約金額は総額１１.７百万米ドルであった。なお，６日，同社元社長及び同氏の国外逃亡を幇助した疑いで４名の逮捕に至っている。**

**（3日付及び7日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**（５）その他**

**ア　観光**

**イサラ観光大臣は，２０１９－２０２０年計画として，観光分野のGDP成長率への寄与**

**を９％とする旨発表した。**

**（2日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**イ　鉄鋼**

**２０１４年１－４月のSIDOR社による鉄塊生産量は，２００７年時の約１ヶ月分に相当する３７９千トンとなった。**

**（3日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**ウ　航空**

**●外貨発給動向**

**航空業界筋によると，５月３１日までに２０１３年１２月及び２０１４年１月航空券販売分に対し，１４の航空会社向けにSICAD1のレートにより総額１０９.６百万米ドルの外貨発給許可が下りた旨明かされた。なお，当該発給許可に対する為替差損は，総額７３.７百万米ドルとなった。**

**（6日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙）**

**●外貨未清算残高**

**ベネズエラ航空会社協会によると，外貨未清算残高は，２０１２年計上分１１１.７**

**百万米ドル，２０１３年計上分３０.３億米ドル，２０１４年計上分４０８.９百万米ド**

**ルとなった。**

**（17日付ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**●国内航空会社保有機稼働状況**

**ベネズエラ航空会社協会によると，国内航空会社が保有する１２０機の稼働状況は５１.７％の６２機体となっている。**

**（23日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**エ　通信**

**国家電気通信委員会（CONATEL）によると，２０１４年第１四半期の通信分野における**

**投資額は，前年同期比４６.３％増の１８.０６億ボリバルに達した。**

**（10日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**オ　電力**

**・政府の公式統計によると，２０１４年の最大電力需要は６月４日の１８,５２１Mwとなった。因みに，２０１３年の最大電力需要は５月１５日の１８,８９６Mwであった。**

**（25日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙）**

**・２７日，全１８州及びカラカス市において，国内の約６０％相当に及ぶ範囲で大規模停電が発生した。**

**（28日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｳﾙﾃｨﾏｽ・ﾉﾃｨｼｱｽ紙）**

**（６）外貨発給状況**

**ア　SICAD**

**●SICAD１**

**・CENCOEXによると，本年のSICAD1の競売全１５回における外貨割当額は，２７.９５億米ドルとなった。なお，全１５回中８回分の申請企業社総数は６,７７９社であったのに対し，割当除外企業は４,６１９社に上っている。**

**（27日付ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）**

**・ベネズエラ中央銀行（BCV）によると，６月のSICAD１による合計３度の競売実績は，**

**総額６億９１２万３,１１１.３５米ドルであった。**

**（BCV/CENCOEXﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ）**

**●SICAD2**

**・マドゥーロ大統領は，SICAD2に関し１０点満点中２点という評価を下し，民間分野による投資活性化が必要である旨言及した。**

**（11日，12日付ｴﾙ・ｳﾆﾍﾞﾙｻﾙ紙，ｴﾙ・ﾅｼｵﾅﾙ紙，ｴﾙ・ﾑﾝﾄﾞ紙）（了）**